

放課後等ディサービス事業所における自己評価結果
(公表)

評価年月日:令和 5 年 3 月 31 日

公表:令和 5 年 4 月 1 日

事業所名:コトモスタディ西尾駅前校

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	問題や改善すべき点を指摘した 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	8	0		
	2 職員の配置数は適切である	8	0		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	5	3		手洗い場、トイレのスペースが狭く段差あり。
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返りに、広く職員が参加してい る	8	0		毎月改善提案を行っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	7	1		随時評価受付体制があります。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	7	1		HPで公表しています
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	1	7		今後の検討課題です。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	7	0	研修機会を複数回設けている。	
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等ディサービス計画を作成している	8	0		
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、 標準化されたアセスメントツールを使用して いる	8	0		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	8	0		
適切 な 支 援 の 提 供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	8	0		
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	8	0		
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて放課後等ディサービス 計画を作成している	8	0		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認している	8	0		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付 いた点等を共有している	8	0		
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0		
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等ディ サービス計画の見直しの必要性を判断して いる	8	0		
	19 ガイドラインの原則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	8	0		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわ しい者が参加している	8	0		
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調 整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を 適切に行っている	8	0		
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えて いる	4	1		必要に応じて検討をします。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間で 情報共有と相互理解を図っている	7	1		必要に応じて対応をします。
	24 学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所 から障害福祉サービス事業所へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している	3	2		必要に応じて対応をします。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修を 受けている	7	0		
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	1	7		今後の課題として検討します。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加し ている	7	0		
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解を持っている	8	0		
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレントトレーニング等の支 援を行っている	5	3		コトモ内でペアレントトレーニングを行ってい ます。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	8	0		
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい る	8	0		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を支 援している	6	2		コトモ内で父母の会があります。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切 に対応している	8	0		
	34 定期的な会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	8	0		各種会報が有ります。
	35 個人情報に十分注意している	8	0		
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	8	0		
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っている	5	3		保護者の方や兄弟が参加できるイベントを開 催しています。
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者 に周知している	8	0		
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っている	8	0		
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしている	8	0		社内にて研修の機会を設けています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う かについて、組織的に決定し、子どもや保護 者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 放課後等ディサービス計画に記載している	8	0		
非 常 時 等 の 対 応	42 食物アレルギーのある子どもに対して、医師 の指示書に基づく対応がされている	5	3		食の提供はしていない。システムで管理はし ています。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有している	6	2		ヒヤリハットの記入と共有を行っています。